



やまぶき

創刊51号
新春号
グローバルライフ
生石
敬愛・実践・信頼

「やまぶきは、春に咲く可憐な花です。花言葉は、「崇高」、「気品が高い」です。私達は、入居された方々のプライベートや尊厳を大切に生活をサポートしていきます。「やまぶき」を通じて皆様の活々とした暮らし、山吹色に輝く笑顔をお伝えします。



「やまぶきの花」
グローバルライフ生石にて

『新年へ挨拶』

皆さまには、お健やかに新年をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。おかげさまで、介護付有料老人ホーム「グローバルライフ生石」も無事に十四回目の新年を迎えることができました。

昨年は、トランプ大統領就任に始まり、東芝問題、稀勢の里横綱昇進、眞子さまご婚約、将棋の藤井四段二十九連勝、ヒアリ騒ぎ、神戸製鋼と日産の不祥事、北朝鮮弾道ミサイル飛来、九州北部豪雨、日馬富士の暴力事件と引退など、厳しく変化する自然現象と社会変化に対応しながらも、良き方向に進もうと国を挙げて努力する一年でありました。

皆様にとりましてこれから迎える新しい一年が、昨年の努力の上に花開き実のみのる良い年でありますようにと願っております。

ここで昨年、三月よりお食事をお願いしております、株式会社フタミの二味社長のお言葉を紹介します。「普段は家庭の味を、特別な日には職人の味を。一つの味をお届けするのがフタミの使命」

このフタミさんに食事をお任せしてから、ご入居者が、食事を楽しむ柔軟なお顔になられたように感じられます。例えば、鯛やカボスぶりの新鮮な刺身を味わったり、暑い夏には土用の鰻に舌鼓うち、この寒い時期には飲む点滴と言われる甘酒をおやつに飲んだりしたときの自然な笑顔です。実際に体重の増した方が多くなりました。これからもグローバルでの食事を、より楽しんで頂けるようフタミ様とともに努力してまいります。

さて、開所以来「入居者が主人公」の運営理念の下、ご家族の皆様と共に私共職員は、ご入居者の皆様お一人おひとりの自己実現へのお力添えが少しでもできればと思いいろいろな努力をしております。その姿勢は今後も変わることにはございません。

このグローバルライフ生石では、介護保険法の下、居室の広さや設備、リハビリなどが整っております。その中にあつて施設運営上、心掛けねばならないのは、人が継続して提供する『ケアの質』であると考えます。この『入居者本位』の『ケアの質』は、なかなか表に現れないものです。そして、この目には見えない『ケアの質』を保ち実践しているのがグローバルライフ生石の職員一人ひとりであります。これからもこの『ケアの質』を保ち、実践し、表出させる努力を愚直に怠ることなく日々積み重ねて参る所存です。

今後とも変わらぬご指導のほどを宜しくお願い申し上げますとともに、皆様の益々のご健勝をお祈り申し上げます。これからも、ご支援のほどよろしくお願い致します。

介護付有料老人ホーム グローバルライフ生石

施設長 平野修一

ご利用下さい

日用品の注文

（火・金よう日）
《重石百貨店》
身の回りの日用品を配達していただけます

訪問理美容

《ビューティフルライフ・リンデンBI》
カット・カラーなど施設内で（要予約）

コープおおいだ

（毎週月曜日15時頃）
1階 玄関前にて販売

パン移動販売

（毎週水曜日13:30頃）
《白いブランコ》
1階 玄関前にて販売

めがね・補聴器

（月1回）
《ヤノメガネ》
メガネや補聴器の購入から修理等



久しぶりに食べたいね～というご要望にお応えし、郷土料理の団子汁を皆さんで作りました。慣れた手つきで、ささっと…あっという間に完成しました。（ご入居者様21名参加）

しめなわリース作り



お正月に向けて、しめなわを洋風にアレンジしたリース作りを行いました。同じ材料ですが、それぞれに個性が出て、とても華やかで可愛いお正月飾りが出来上がりました。（ご入居者様12名参加）

～編集後記～
明けましておめでとうございます。元日の朝は薄い雲が広がり、初日の出は見られないかな～と思いましたが、段々と雲の縁が赤く染まり、光の筋が地上へ伸び、雲の間から太陽が顔をだし力強い初日の出を拝むことが出来ました。三が日も比較的暖かく、お天気に恵まれ、気持ちよく澄み渡った空の下初詣へ出掛けられた方も多かったのではないのでしょうか。
昨年は大分県内でも、豪雨や台風などの水害に見舞われ、改めて自然の脅威を感じさせられました。一瞬にして姿を変えた川や道路、まだまだ生活に不自由を感じている方も多く、一日も早い復旧・復興が望まれます。
また、昨年はこれが日本で本当に起きた事なのかと耳を疑うような事件やニュースが多々あり、そのなかでパンダの誕生はぐんぐん成長するその可愛い姿にとっても癒され、顔が綻ぶ話題でした。丁寧というよりも変に神経質になるこの世の中、昔は大丈夫だったのに、今はアウトということもたくさん、他人の声や反応に過度に敏感になり面白くないなんて思っている方もありますが、今を生きているからこそ生まれる感情。今があるのも、過去があるから、そして未来へ繋がる今を生きていくんだと、成年は物事の結実、新しい出発、誕生を意味する年と言われています。周りの状態は心によって変わります。とにかく楽しむ、笑顔で楽しむ、そうすると周りにも伝わっていいことを楽しみに。また、この紙面でも皆様の笑顔がたくさんお届けできるようにしていきたいです。
最後になりましたが、本年も宜しくお願い致します。

生活相談員 松井優美

～お知らせ～

『グローバルライフ生石』では、入居者様および入居を検討される方に『入居契約書』『重要事項説明書』等をいつでも閲覧できるよう、1Fエントランスに備え付けており、またホームページ上にも公開しております。

介護付有料老人ホーム **生石**
グローバルライフ

お問合せ **097-548-5133**
一人ひとりで 大家族
大分市大字生石37番地の7
株式会社 サンケアシステム

<http://www.suncaresystem.jp>



10/11 5.6.7階：アフリカンサファリ 10月

5.6.7階の皆さんは、杉乃井ホテルで昼食後、アフリカンサファリへ。10月とは思えぬ暑さで、動物たちものんびりと木陰で休んでいましたが、動いた時の迫力は見事で、歓声が上がっていました。（ご入居者様22名参加）

10/17 4F：カラオケ

4階のドライブ行事は、残念ながら雨の為に中止となりました。ということで、お昼はお寿司を食べ、午後からはカラオケ行事を行いました。突然のお寿司の登場に「今日は何の日？」と驚きつつも喜んで下さっていました。

10/24 2.3F：潮彩屋

2.3階の皆さんは、潮彩屋でランチをし、田ノ浦ビーチへ。雨が続いた10月でしたが、この日は穏やかに晴れ心地よい秋の風を感じながら過ごすことが出来ました。（ご入居者様15名参加）

11/8 5.6.7F：大神ファーム

5.6.7階の皆さんは、別府湾ロイヤルホテルで昼食後、大神ファームへ豊かな香りが特徴の秋バラを鑑賞に行きました。若干見ごろを過ぎていましたが、力強く、綺麗に咲いている薔薇に癒されました。（ご入居者様25名参加）

11/21 4F：ゆめタウン

4階の皆さんは、真冬並みの寒波到来にて…お昼を食べた後、別府ゆめタウンへ買い物へ。色とりどりのクリスマスやお正月の商品を目にし、気持ちもうきうきしてきました。（ご入居者様13名参加）

11/28 2.3.4F：大分市美術館

2.3階の皆さんは、大分市美術館へ。新しくなったカフェでお茶をし、その後常設展示を鑑賞しました。昔の大分市の様子などが展示されており、「懐かしいなあ」と仰られながらゆっくり鑑賞しました。（ご入居者様16名参加）

12/12, 13 トキハ本店 12月

12月のドライブは、『世界の商品 ふるさとのデパート』トキハ本店へ。トキハ会館の一室をお借りし、食事を頂き、それぞれお買い物へ。本や化粧品、食べ物など…お目当てのものをみてまわりました。中でも、地下では珍しいお菓子や食べ物がたくさんあり、途中でコーヒープレイクされる方もあり、ゆっくりとお買い物を楽しまれた様です。クリスマスとお正月の商品が並び、華やかで賑やかな店内を歩くだけでも、気分が楽しくなりました。（12/12ご入居者様14名、12/13ご入居者様20名参加）

今年も一年間、外出行事を無事に行うことが出来ました。ありがとうございました。交通網の整備や車椅子でも行きやすいところが増えたおかげで、外出先の幅が広がった様に思います。2018年もご入居の皆様楽しんで頂ける外出行事を計画していきますので宜しくお願い致します。

すいキング

春に開催し、大変好評でリクエストの多かった『解体ショー＆寿司バイキング』を11月13日、14日に行いました。今回は鯛を目の前で下して頂き、そのまま握りに！その他にもマグロやサーモンなどの握りもあり「美味しい、美味しい」と皆さん笑顔で何度も御代わりをされていました。終わってすぐ「次はいつ？」とさっそく楽しみにされていました。（13日：40名参加、14日：46名参加）

季節の行事

クリスマス会

12月19日、20日に一足早くクリスマス会を行いました。今回の目玉は、何と言っても食事です!! 雪だるまの形をした和風バリエアや銀粉のついたローストビーフ、よく見るとサンタクロースになっているイチゴなど、一つひとつ驚きと楽しみのあるお食事で、ふたを開けた瞬間「わあ〜」と歓声があがり、大変好評でした。

続いて第2部は、各部署からの出し物（介護部：ハンドベル、看護部：ダンス、相談室：人形劇？）とビンゴゲームを行いました。毎年ならなかなかにビンゴにならず、ヤキモキしましたが、会の後にはサンタクロースから皆さんへプレゼントをお渡ししました。

もちつき

年末らしい寒さの中、12/26に餅つきを行いました。有志の方々によりべったんべったんと搗いて頂き、やわらか〜いお餅が搗きあげられました。室内では、待ってました!とばかり女性陣が待ち構え、慣れた手つきで干切って、丸めて、まん丸美味しそうに出来上がりました。巷では、感染症などが大流行りしているの、しっかりと火を通したぜんざいにして皆さんには召し上がって頂きました。

自宅でも、地域でも餅つきを行うことが減ってきて来っていますが、やはり昔から慣れ親しんでいるご入居者の皆様は「これでお正月を迎えられるね」と今年の区切り、また新年に向けての準備が出来たようです。（ご入居者様：43名参加）